

みなさんお元気ですか。 通信 No. 3 令和3年11月吉日

## 日方地区の助け合い・支え合いについて



近年、少子高齢化の急速な進行、単身世帯の増加などの影響により、家庭のつながりや地域コミュニティの希薄化が進行しています。私たちは、郷土の愛からだれもが集うことのできる居場所をつくり、ともに助け合い絆を深めることを目的に【日方郷土パークの愛～共助と絆～】を立ち上げ、日方の地区のだれもが、住み慣れたまちで自分らしく生活できるよう互いに助け合い、支え合うことのできるまちづくりを推進します。

去る、9月24日（金）の日方地区連合自治会定例会で、私たちのこの取り組みについて、各地区の自治会長様に説明をする場をいただきました。

（海南市高齢介護課地域支援係より）

海南市では、地域福祉計画において、誰もが住み慣れた町で、いつまでもお元気で過ごせる様に、地域における福祉のまちづくりを進めており、なかでも、生活支援体制整備事業を市内の各地域で進めていくことが大切だと考えて、平素から地域福祉活動等の業務を実施され、実績のある海南市社会福祉協議会へ委託して進めているところです。日方地区連合自治会の皆様には、事業へのご理解を頂きご協力下さるようよろしくお願いします。

（住民メンバーより）

日方地区のことは、日方に住んでいる者で考える。元気な日方の町、高齢者の方がますます元気な町にしていきたい。まずは、日方地区の元気な高齢者、集まりを見つけてお話をうかがい「みなさんお元気ですか。」の通信を発行していきますから、読んでいただいて皆さんに元気になってほしいです。本格的な協議体づくりをしたいので、各団体・個人の積極的な参加をよろしくお願いします。

日方郷土パークの愛～共助と絆～

呼びかけ人 中野昌臣・栗本清隆・千住捻子・藤川幸子・松本幸子・前 智博  
協 力 海南市社会福祉協議会 担当 小山淳志・田尻典子  
事業委託元 海南市高齢介護課（地域支援係） 担当 榎谷 歩・坂本知幸

# 手を取り合い 支え合う 地域の力

海南市では市民みんなで安心していきいきと暮らしているまちを実現するために、地域住民が主体となった「助け合い・支え合い」を推進するための話し合いの場（第2層協議体）づくりが進められています。

## 第2層協議体ってなに？

旧小学校区(市内 17区)を範囲として、地域住民が主体となって、その地域の情報を共有しながら地域の課題を整理し、必要な助け合い・支え合い活動について話し合いをします。現在、7つの地区で第2層協議体が設置され、話し合いが進められています。

第2層協議体（話し合いの様子）



## なにをするの？

まずは…

**集まったメンバーで情報を共有**  
地域で(あった)

- ・ちょっといい話
- ・ちょっと困った話
- ・支え合い活動のこと
- ・こんなことができたらいいな
- ・知りたいこと など…

いずれは…

**自分たち(地域)にできることを考える**

例えば…

- ・みんなが気軽に通える集いの場づくり
- ・互いに気にかけて合える関係づくり
- ・ちょっとした困りごと(ごみ出し等)についてお手伝いできること



社会福祉協議会の生活支援コーディネーターと一緒に考えます

**助け合い・支え合いの地域づくりに**

**あなたも一緒に参加してみませんか？**

まずは、地域のことについておしゃべりから！

地域や自分たちの長所を生かし、自分たちだからできる「**持続可能な地域づくり**」に取り組んでいきましょう。

問い合わせ

海南市社会福祉協議会（担当：小山）

TEL：073-483-6777

FAX：073-483-6771

E-Mail：koyamax@kainanshishakyo.com